世界会議 チュニジア大会　アンケート結果

① 全体満足度の集計

5 2人

4 0人

3 1人

2 0人

1 0人

② 最も印象に残ったセッションはなんですか

JCI会頭レセプション

総会（JCマーク変更議案・日本会頭誕生など）

「特になし」

③ 得られた学び・気づきはなんですか

日本JCのプレゼンスの高さ（JCI基金の60%負担など）

日本から会頭が出る意義と誇り

JCマーク変更など、JCIとしての歴史的決定に立ち会った実感

チュニジアの女性会頭、その夫が実行委員長という“世界のJCの多様な関わり方”

各国会頭との交流による視野拡大

普段できない国際交流

海外大会での学びの深さ

“遠いけど行って良かった”という声

④ 会員同士の交流は出来ましたか

多くの方とできた3人

数人とできた0人

あまりできなかった0人

⑤ 改善してほしい点はございますか

明確な改善要望はほぼなし

⑥ その他、意見はございますか

チュニジアは遠いが参加価値を強く実感

渡航費の実例（16万円ほど）を紹介し“案外行ける”という気づき

海外事業の費用案内は重要との指摘

すばらしい体験だったという前向きな声

世界会議チュニジア大会は、参加人数こそ少数となったものの、満足度は高く、会頭レセプションやJCマーク変更、日本人の会頭誕生が議決された総会など、JCIの中枢に触れる機会を通じて、国際JCIの構造理解や日本JCの影響力、多様性の受容、国際的視野の拡大といった学びが得られた大会でした。参加者全員が「多くの方と交流できた」と回答しており、国際ネットワークの醸成という点でも意義深い機会となっています。改善点はとくになく、全体として非常にポジティブな評価が多く、国際事業に参加する価値を強く裏付ける結果となりました。